

# SSTK

第 65 号

社会福祉法人 パーソナル・アシスタンス とも

〒279-0022 千葉県浦安市今川 1-14-52

TEL:047-304-8808 FAX:047-304-8821

# とも通信

パーソナル・アシスタンス

いっしょに生きる

楽しく生きる

## 2023年度

### 新人さんたちを迎え

### 気持ちも新たにスタートしました!



ともでは法人設立当初から新入職員の入職式に合わせ、毎年この時期に各事業所が事例を用いる形で事業報告会を開催してきました。福祉の現場はいつも忙しいのですが、利用される方はもちろん、多くの方々にともの取り組みを知っていただきたいという思いと、行政へのご報告の場として、慌ただしい年度末ではありますが今年度も開催しました。

発表の準備などを通して支援を担う職員全員が、自分たちの取り組みを言語化、可視化する事で、自分たちが行っている支援を客観的に振り返る機会になります。そこで顕れる課題<sup>あらわ</sup>に向き合い改善点を探る過程が、あらためて理念に立ち返り、支援の意味を新たに発見する事に繋がります。私たちは常により良い支援に向かっていることを大切にしていきたいと思っています。

2022年度2月末の各事業所における利用者実人数は合計で979名。法人全体での利用者実人数は587名でした。多くの皆様にご利用いただけましたことを感謝するとともに、改めて、お一人お一人を大切にしていきたいと思いを強くしています。

ともを立ち上げた当初、利用者本位で選べる障害

福祉サービスはありませんでしたが、今では当時の公的機関主導の福祉をとりまく状況とは一変し、福祉事業もひとつの「産業」になりました。たくさんの事業所や法人がある社会環境だからこそ、支援をする私たち自身も、何を大切にこの仕事をするかを問われていると、より一層感じます。

サービスが揃った現在では虐待防止や意思決定支援など、福祉サービス事業者としての私たちが、常に利用者さんの権利擁護を求められているという段階に進んできたと感じています。

利用される一人一人の、命や尊厳を伴う人生の一端を支援している私たちは、職業ではあるけれども思いを持たずにできる仕事ではないし、してはいけない仕事だと考えます。

今年度は新たに仲間になった新入職員とともに「利用者さんのウェルビーイングにつながる支援の提供を私たちはできているか」を常に自問しながら、支援の質を更に高めるためのチャレンジをし続けたいと思います。そうすることで、支援を提供する私たちの”ウェルビーイング=幸せ”にもつながると信じています。

西田 良枝



## 2022年度の事業報告会を開催しました

3月27日、2022年度の事業報告会を開催しました。2022年度も「とも」は、誰もがどんなライフステージでも、その人らしく暮らせるように支援を提供してきました。2023年3月にオープンした、「とも」で初めての居住資源であるグループホーム「ハレシア」のほか、17か所の拠点や事業の実践報告を行いました。

こどもに関わる事業では、幼少期や学齢期の療育を通して成長や自己肯定感を育む支援について。成人の方を対象とした事業では、自立を目指し、充実した暮らしを送れるように実践している就労や余暇の支援について報告がありました。また、年齢や障がい種別を問わず、ライフステージに沿って暮らしを支える支援についての発表もありました。

2022年2月末現在で、「とも」が支援した利用者のべ人数は約35,000名になります。事例報告では、支援によって利用者さんの成長や安心につながったことだけでなく、試行錯誤しながら支援し、利用者さんの前向

きな変化に喜ぶ職員の想いもお伝え出来たと思います。

中でも印象的だったのは、この3月で指定管理の受任期間を終了した浦安市身体障がい者福祉センターの報告でした。医療的ケアが必要な方でも、重度の障がいがある方でも、住み慣れた地域で、主体的に考え暮らせるように、また、仲間と一緒に活動できるように最善を尽くしてサポートすることが「ともに生きる社会を目指す」とも理念の実現に繋がっていくことを実感しました。

2023年度も、「とも」の利用者さんが、主体的に、自分らしく、地域で暮らしていけるよう誠実に支援を実践します。



## 2023年度 各事業所の目指す姿 アンケート

Q1. 2023年度の事業所の目指す姿を一言で言い表してください。

Q2. そのために、どんな想いで、どのような姿勢で、何を行うのか具体的に説明してください。

### パーソナルケアセンター

Q1.

利用者さんの生活の質を上げることができる支援の質の向上を目指します。



Q2.

利用者さんが「とものパーソナルケアセンターなら誰がケアに入っても安心」「とものヘルパーさんとならこんなこともできるかもしれない」と安心感や希望を持てるように支援の質の向上を目指します。

職員育成では支援の手順だけでなく、その背景にある視点や考え方も伝え、誰もが根拠をもった支援ができるようにします。

また、研修等にも積極的に参加し、個々の知識を深めると共にそれらを部署内で共有することで、パーソナルケアセンター全体の支援力を底上げし、利用者さんの生活の質の向上に繋がります。

### 障害児通所支援事業所 ふあり

Q1.

お子さん1人ひとりの成長を支え、生活に活かせる療育をします。



Q2.

昨年も、利用者さんの沢山の成長を共に喜び合うことができました。2023年度もこの思いを忘れずに支援を提供します。子どもたちの今や未来を考え、将来に向かってどのような支援が必要かをご本人、ご家族、支援者のチームで考えていきたいです。1人だけでは難しいことも、チームふありなら乗り越えられるように、支援者が要となり、チーム力をアップしていきます。

# 2023年度 各事業所の目指す姿 アンケート

Q1. 2023年度の事業所の目指す姿を一言で言い表してください。

Q2. そのために、どんな想いで、どのような姿勢で、何を行うのか具体的に説明してください。

## 障害児通所支援事業所 マリーナ

Q1.

新しい拠点で、さらに「楽しい!」「やってみよう!」と感じ、経験を積むことができるマリーナ。



Q2.

新しい拠点の広さを生かし、ダイナミックに身体を使うプログラムを導入したり、外で活動する機会を多く取り入れることで、子どもたちが様々なことを経験し、「楽しい!」や「できた!」の喜びを通して、自己肯定感を感じられるようにサポートします。また、保護者、関係機関と共通した支援を行うために、相互コミュニケーションをしっかりと取ることで連携し、チームで子どもたちの発達を促していきます。

## 相談支援事業所 ふあり

Q1.

ご家族と支援者がチームとなり、利用者さんのライフステージに応じ継続的に支援します。



Q2.

利用者さんが子どものうちから、適切な療育を受けることはとても大切で、そのためにはご家族や地域の事業所との協力体制が不可欠です。

利用者さんが希望する生活を実現するために、相談員が支援チームのまとめ役となり、ともの多様な事業や地域資源を十分に活用しながら、ライフステージに応じた利用者さんの成長と自立を継続的にサポートします。

## 日中一時支援事業所 マリーナテラス

Q1.

心も体も豊かになるプログラムを実施し、楽しいを共有できる仲間を増やします!



Q2.

新しい拠点を、誰もが安心して過ごせる場とするために、1人ひとりに寄り添う支援を行います。誰もが気軽に立ち寄れる場、行きたいと思ってもらえる場となるよう、多様なプログラムを取り入れ、環境を整えていきます。同世代の利用者さん同士の交流だけでなく、異年齢での交流も大切にしながらかつ活動することで、楽しいを共有できる仲間を増やします。

## 日中一時支援事業所 とも

Q1.

一緒に楽しむ仲間を増やし、それぞれが成長できる場を目指します。



Q2.

地域の中で当たり前、障がいのある人もない人も交わり合う場を目指し、ボッチャや美術、食事会や散歩など、プログラムと一緒に楽しむ仲間を、障がいの有無にかかわらず広く募集します。

また、日中一時支援事業所ともを利用することで、楽しみながら健康やお金、マナーなどについて、学びを得られるようなプログラムを準備し、大人になってからも成長する喜びを感じられる場所にします。

# 2023年度 各事業所の目指す姿 アンケート

Q1. 2023年度の事業所の目指す姿を一言で言い表してください。

Q2. そのために、どんな想いで、どのような姿勢で、何を行うのか具体的に説明してください。

## 就労継続支援B型事業所とも・浦安市斎場

Q1.

障がいがある方が自信をもって働けるよう、一人ひとりに合った仕事を提供し、工賃向上につながるよう、収益アップを目指します。



Q2.

利用者さんや当事者職員の個々の力量や特性を正しくアセスメントし、それぞれが活躍できる場と仕事内容を提供できるように、支援を構築します。

また就Bでは、工賃アップを目指し、キッチンカフェほっぷやカフェテラスゆうの新たなメニュー、オリジナル商品などの開発、新しい仕事の受注、イベントへの積極的な参加など、収益が上がる工夫や仕事の創出に努力します。

## 訪問看護ステーションとも

Q1.

年齢や病気、障がい種別を問わず、赤ちゃんからお年寄りまで看護を必要とする方を支援します。



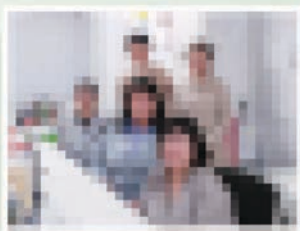
Q2.

2023年度は拠点を葛西から浦安に移し、より地域に密着した看護を行います。医療を必要とする赤ちゃんから高齢の方まで、やりがいや目標をもって安心して地域で暮らせるよう、一人ひとりの気持ちに寄り添った看護計画を立て、支援の質の向上を目指します。また、病気の予防や早期発見を心掛け、その方にあった予防方法を提供し、関係職種と連携します。

## 浦安市基幹相談支援センター

Q1.

みんなの基幹としての役割を果たせるよう、チーム基幹として成長する1年を目指します。



Q2.

基幹相談には日々、様々な相談が寄せられ、その背景には複雑な地域課題が隠れています。障がいや重い人たちの住まいやヘルパー不足、教育と福祉が連携して支援するための体制作りなど、関係機関と協力しながら、これらの課題を一つひとつ解決するための手立てを講じていくことが重要です。各事業所と行政が一致団結した地域づくりを推進するために、各職員の専門性とセンターの組織力向上に取り組めます。

## 浦安市障がい者等一時ケアセンター

Q1.

一人ひとりにあった細かな支援と心配りを今まで同様に、そしてそれ以上に!!



Q2.

利用者さんとそのご家族が安心して利用できる場所となるように、利用者さん一人ひとりに合わせた細かな支援を行います。そのために、個々の障がい特性や性格への理解を深め、センターでこれまでに蓄積した支援のノウハウを十分に共有できるように、伝達方法を工夫し、職員同士のコミュニケーション力を向上させます。また、職員各々が自己研鑽に励み、経験を積むことで、全ての職員が緊急利用の対応ができる一時ケアセンターを目指します。

# 2023年度 各事業所の目指す姿 アンケート

Q1. 2023年度の事業所の目指す姿を一言で言い表してください。

Q2. そのために、どんな想いで、どのような姿勢で、何を行うのか具体的に説明してください。

## ハレレア 共同生活援助(グループホーム)

Q1. 個別のニーズに寄り添いながら、障がいのある人が地域で自分らしい自立した生活が送れるよう支援します。



Q2. グループホームを開設しました。「ハレレア」とは、ハワイの言葉で「幸せの家」という意味です。浦安市役所にほど近い閑静な住宅街にあるワンルームマンション。居室は全て個室、キッチン付き、トイレと浴室が別々のセパレートタイプとなっています。マンション入り口には、オートロックの設備があり、安心して暮らすことができます。入居対象者は、性別、障がいの種別、障がい支援区分は問わず、定員4名です。

## 法人本部

Q1. 「ともで働いていてよかった!」と全職員が思える業務基盤の強化を目指します。

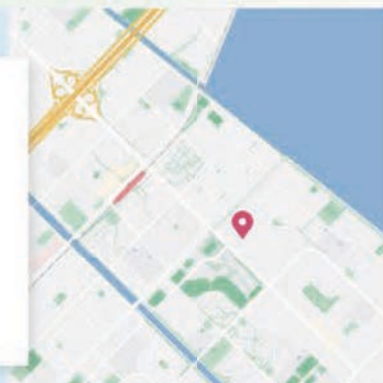


Q2. 法人本部で整えた基盤が利用者さんへの支援に還元できるよう、ガイダンス資料やマニュアル等を整備し、入職職員へのフォローや、各事業部からの問合せに速やかに対応できるよう努めます。解りやすいホームページやパンフレットでの広報・採用活動を行い、「とも」を訪れる方々が最初に出会う「顔」であることに法人本部の各々が自覚を持ち、法人の基盤を支え、互いに高め合うチームを目指します。

## 日の出に新拠点が誕生します!

浦安市日の出に開業予定の新拠点うみかぜは、白壁と木のぬくもりに包まれた、温かく心地よい場所。広いスペースの真ん中には、大きな木に見立てた柱があり、そのシンボルツリーの下でさまざまな活動が予定されています。

また、周辺は緑が多く、公民館やスーパー、広い公園など生活環境に恵まれています。移転予定の事業所である、障害児通所支援事業所マリーナと日中一時支援事業所マリーナテラスでは、外に出る活動を増やすことで、地域の方との交流を大切に、社会性を育む支援を行っていきます。



## 西田理事長が 東京情報大学で 講義を行いました。

2022年12月22日(木)、東京情報大学看護学部の地域看護学概論にて西田良枝理事長が講義を行いました。学生たちからは、「地域で活躍する看護師について学ぶ機会となった」、「患者さんやご家族の安心のためにはコミュニケーション力が大切とわかった」、「差別をしない考えを持ちたい」などの感想が寄せられました。

## 法人のパンフレットが 新しくなりました!

軽やかな色合いと雰囲気はそのままに、法人の理念と想い、24時間365日の暮らしを支えるサービスや、ライフステージに合わせた支援を、写真とイラストで表しています。



## 最新情報をチェック!

ホームページ内の情報をリニューアルしました。

[www.patomo.jp](http://www.patomo.jp)



# 第18回

# アウトサイダー アート展



ウサヤルヒロ 「ニューヨーキョウ」  
(ニューヨークと東京)



ふあり合同 「雪だるまパーティー」



小野田静 「空」



小野田静 「海」



小野田静 「はっぱ」



稲川泰代 「細細工物」



稲川泰代 「ふくろう」



牧野加代子 「異国からのお客様？」



稲川泰代 「折り鶴」



稲川泰代 「うぐいす」



稲川泰代 「干支のタペストリー」



稲川泰代 「月夜のファミリー」



榎本陽子 「赤ベコ」



榎本陽子 「ビワの実」



ATSUSHI 「天空のペガサス」



ATSUSHI 「かきの木のクマさん」



西透吾 「空と海」(空)



西透吾 「空と海」(海)



一色ハル子 「夏と秋」(秋)



一色ハル子 「夏と秋」(夏)

## 「アンケートから抜粋した感想」

「小さいころに頭に映っていたまんまのような、色とりどりの世界が形を伴わずとも、すんなり心に入ってきて懐かしい気持ち」  
年代・20代 アート展を知ったきっかけ・たまたま通りかかった

「風景を描くのにもそれぞれの個性が出ていて、素晴らしい思いました」  
年代・30代 アート展を知ったきっかけ・たまたま通りかかった

「のびのび描いていて、自由な感じが伝わってきました」  
年代・60代 アート展を知ったきっかけ・アトレ入りのポスター



金高宏幸 「うみとやさい」



金高宏幸 「うみの中」



金高宏幸 「つくえのうえのもも」



雑賀美佳 「大きなりんご」



フッカー 「冬に結ばれた恋人たち」



フッカー 「月の周りに輝く虹」



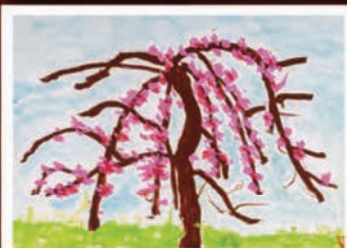
フッカー 「幸せを運ぶ金の竜」



生産活動品 「アグリルたわし他」



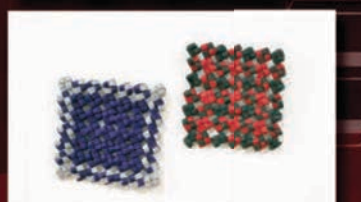
西田江里 「サンタさんへプレゼント」



西田江里 「ふゆのおさんぽより」



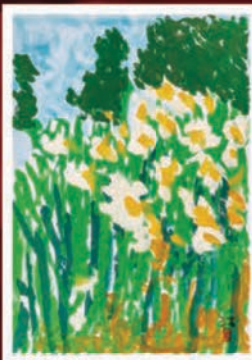
西田江里 「楽しかったディズニーシー」



井坂 彩 「コースター」



西田江里 「ピンクの妖精たち」



西田江里 「小さなお花たち大集合」



西田江里 「まあるく満開」



福田和生 「壺と秋の風物」



匿名 「ラジオ」



アッキー 「かぞく」



岸本智哉 「丸と三角」



岸本智哉 「うずまき4色」



泉澤宏徳 「やまとなでこ」



名探偵テンマ 「はなれていても未来班の一員」



コウちゃん 「秋のスポーツ卓球」



萩原宏紀 「風景が少しずつ変わる富士山」

「みんなとても上手でびっくりです。今回初めて娘の絵を出してもらい感激です。これからも一つの絵画の中に個人の想いが一ふでひとふでのタッチに感じられる、思いが伝わる、あったかい気持ちになる作品展でした」  
年代・70代以上  
きっかけ・知人からの紹介

「ひとそれぞれ見え方、表現の仕方がそれぞれですね。ととてもすてきです」  
年代・40代  
アート展を知ったきっかけ・たまたま通りかかった

「皆さんの制作の場を増やして認知してもらえるとよい」  
年代・50代  
アート展を知ったきっかけ・アトレ LINE



社会福祉法人 パーソナル・アシスタンス とも  
ご寄付のお願い

社会福祉法人となっても、その財源は今までと何も変わらない現実です。皆様からの寄付は現在行っている社会福祉事業に役立たせていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。なお、「とも」への寄付は、以下の税制上の優遇措置があります。

- ◆個人の方は、所得税に係る「寄付金控除の対象」になっています。
- ◆法人の場合は、一般の寄付金とは別枠で損金の額に算入することができます。
- ◆相続や遺贈によって受けた財産を寄付した場合は、その分は相続税の対象外となります。

寄付金 振込先 京葉銀行 新浦安支店 普通口座 5429331  
口座名義：社会福祉法人 パーソナル・アシスタンス とも  
理事長 西田良枝

ご利用案内

【個別のケアサービス】

- ◆パーソナルケアセンター  
障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・行動援護)  
介護保険サービス(訪問介護・介護予防訪問介護)  
移動支援事業・浦安市通院ヘルプサービス事業  
パーソナルケアサービス(制度外の支援)  
介護保険外生活支援サービス
- ◆パーソナル・アシスタンスとも居宅介護支援事業所【休止中】

【緊急時の宿泊も可能な支援】

- ◆浦安市障がい者等一時ケアセンター事業(指定管理者)

【子どもの発達支援】

- ◆障害児通所支援事業所ふあり(児童発達支援/放課後等デイサービス)
- ◆障害児通所支援事業所 マリーナ(児童発達支援/放課後等デイサービス)

【日中一時支援事業】

- ◆日中一時支援事業所 マリーナテラス ◆日中一時支援事業所 とも

【様々な療育事業】

- ◆イルカスイミングクラブ ◆ダンスクラブ ◆療育・手づくりパン教室  
◆造形教室 ◆音楽療法 ◆ムーブメント療育 ◆卓球教室 ◆体操

【日中活動・就労・機能訓練・余暇等の支援】

- ◆浦安市斎場内売店運営
- ◆就労継続支援 B 型事業所とも  
キッチンカフェほっぷ運営  
カフェテラスゆう(浦安市老人福祉センター内カフェ) 運営
- ◆ハレレア 共同生活援助(グループホーム)

【訪問看護事業】

- ◆訪問看護ステーションとも

【生活支援のための相談】

- ◆『浦安市基幹相談支援センター』(浦安市より受託)・指定一般相談支援事業(千葉県指定)・指定特定相談支援事業(浦安市指定)・指定障害児相談支援事業(浦安市指定)
- ◆「相談支援事業所ふあり」指定特定相談支援事業(浦安市指定)・指定障害児相談支援事業(浦安市指定)

【福祉機器等の貸与・販売】

- ◆福祉用具のレンタルや販売、日生具、補装具など【休止中】

●連絡先のご案内	事業名	電話番号	メールアドレス
●	パーソナル・アシスタンス とも	047-304-8808	tomo@patomo.jp
●	パーソナル・アシスタンス とも(予約専門)	047-304-8811	
●	障害児通所支援事業所ふあり	047-304-8860	tomo-huali1@patomo.jp
●	障害児通所支援事業所 マリーナ	047-304-8815	
●	相談支援事業所 ふあり	047-304-8860	tomo-huali2@patomo.jp
●	日中一時支援事業所 マリーナテラス	047-304-8815	
●	日中一時支援事業所 とも	047-304-8810	
●	キッチンカフェほっぷ	047-304-8820	
●	ハレレア 共同生活援助(グループホーム)	047-304-8808	
●	浦安市基幹相談支援センター(相談窓口)	047-304-8822	tomo-soudan3@patomo.jp
●	浦安市障がい者等一時ケアセンター	047-350-8771	
●	訪問看護ステーションとも	03-5659-2100	
●	パーソナル・アシスタンスとも 福祉用具貸与販売事業所	070-5561-8808	

随時募集中  
ボランティア

- ◆療育に関わるボランティア イルカスイミングクラブ、生活塾、療育・手づくりパン教室、造形教室、音楽療法、ムーブメント療育、卓球教室のサポート
- ◆フリマ、イベント、ケアルームのおもちゃ消毒などのお手伝い

FAX 番号 ..... 047-304-8821  
ホームページ ..... www.patomo.jp

編集人：社会福祉法人 パーソナル・アシスタンス とも  
〒279-0022 千葉県浦安市今川1-14-52  
<編集後記>

4月2日、美浜公園にて4年ぶりとなる「とも」の花見を開催しました。花びらが舞う、満開の桜の下に約100名の参加者が集まり、久しぶりの春の宴を楽しみました。来賓の方々、利用者さん、職員それぞれに笑顔が見られた素敵な会でした。 [T]